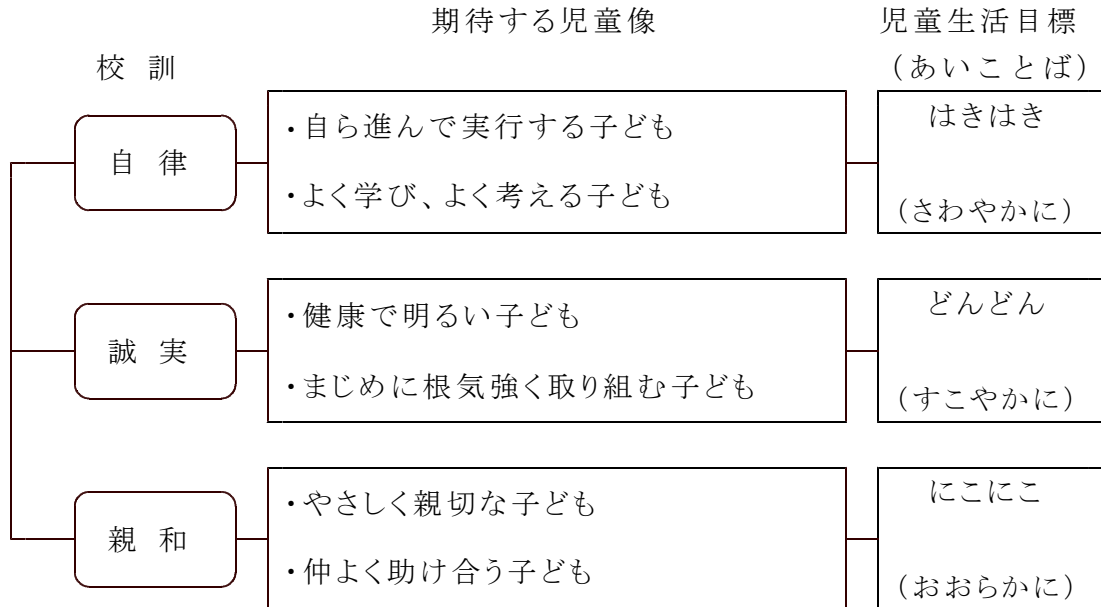


海陽町立穴喰小学校



1 学校の概要

- ① 児童数 132名
- ② 校訓，期待する児童像，児童生活目標



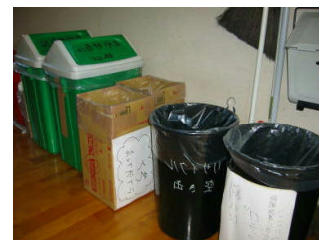
③環境目標・テーマ

穴喰の豊かな自然環境を守るために，地球にやさしい学校にしよう

- ・「節電」「ごみ分別」「リサイクル」に取り組み，自然を大切にできる児童を育成
- ・地域と共に穴喰の環境美化に取り組み，清掃や資源の再利用を実践する学校づくり
- ・地域に出向いて，海や山の環境保全を通して地域や自然に親しみ積極的に保護活動を行う学校づくり

2 行動方針

- ① ゴみの分別に取り組みます。
- ② 節電・節水に取り組みます。
- ③ 資源を有効に利用します。
- ④ 穴喰の自然を大切にします。



3 行動

- ① ゴみの分別に取り組みます。
大きく燃やせるゴミと燃やせないゴミさらに，ペットボトル・スチール缶・アルミ缶・びん類・ダンボール等の資源ゴミに分別
- ② 節電・節水に取り組みます。
穴喰小学校の電気と水道の使用量を棒グラフにして昨年度と比較して表示することにより，児童の関心を高め節電・節水に努めている



③ 資源を有効に利用します。



地域の方にご協力をいただき
て収集したアルミ缶を換金し、
映画鑑賞や国語辞典購入など
児童の学習に役立てている



時期を決めて給食の残菜調べを
行い、保健給食委員でお茶碗に
盛ったご飯の量で一目で分かる
ようにしている

④ 穴喰の自然を大切にします



清掃活動（ゴミ0）で
地域をきれいにします



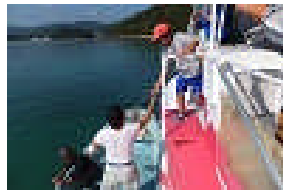
ドングリを拾って植え
付けます



毎日水やりをして育て
た苗木を植樹します



サンゴを石に固定します



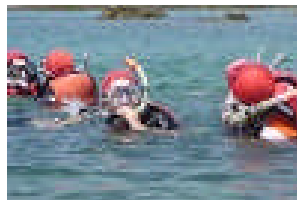
ダイバーに手渡します



ダイバーが海底に



カヤックでサンゴの海へ



サンゴの育ち具合を確認

4 具体的な効果

- ◆ 全校児童・職員が共にで取り組むことにより、小さな事、誰もができることから少しずつ実践してきた。
- ◆ 昨年度との違いをグラフ等で実感し、節電・節水等「地球にやさしい取り組み」ができるようになってきている。
- ◆ 6年生は、竹ヶ島自然再生の取り組み、サンゴの移植等様々な体験から、「自分達の住む町の自然」の大切さを、学校にまた地域の人に発信することができた。

5 改善点について

- ◆ 暗いのに電気が消されていたりするので、節電の具体的な指導が必要。
- ◆ 学校の取組を今まで以上に家庭や地域にも広げていく。
- ◆ ゴミを作らない具体的な取組を児童と共に考え、実践する。